



発行所 高知新聞社
高知市本町3丁目2-15
088-822-2111・780-8572
© 高知新聞社 2013

園児溺死で遺族ら提訴

西条市 園側に1.5億円請求

松山地裁支部



吉川慎之介ちゃん
(遺族提供)

愛媛県西条市の加茂川で昨年7月、同市の「西条聖マリア幼稚園」のお泊まり保育に参加した吉川慎之介ちゃん(当時5)が水遊び中に溺死した事故で、遺族らが19日、幼稚園

を運営する学校法人「ロザリオ学園」(松山市)と、前理事長や引率の教員ら計9人に約1億5千万円の損害賠償を求め、松山地裁西条支部に提訴した。遺族らは訴状で、教員らが漫然と水遊びさせ、慎之介ちゃんを「過酷極まりない形で死に至らしめた」と主張。

さらに①学校法人が学校保健安全法の義務付ける安全計画を策定しなかった②教員らが事前に大雨情報を入手せず、浮輪を準備しなかった③慎之介ちゃんらが流された際に捜索や救助をしなかったと指摘。「危険回避義務を怠った」としている。

慎之介ちゃんと一緒に流されて救助された別の園児1人も「死ぬかもしれない状況の中で受けた恐怖感や精神的衝撃は非常に大きい」として、原告に名前を連ねた。

事故は昨年7月20日に発生。園児31人と教員8人が川遊び中、20分30秒の水深が約2分間で約1.5分に増水し慎之介ちゃんら園児3人が流された。

慎之介ちゃんの遺族は取材に「過ちが繰り返されないため裁判を選択した。後悔はありません」としている。

遺族らの代理人弁護士は提訴後、西条市で記者会見し「裁判所で公的に事実を認めてもらいたい」と話した。学校法人側は「訴状を見ていないので、コメントできない」としている。